

秋田で春ふたたび！

◆朗読ミュージカル◆

山崎陽子の世界

in Akita

泣いて、笑って、ほのぼのと……

昨年好評を博した朗読ミュージカル「山崎陽子の世界」をふたたび上演します。「文学、音楽、演劇」が一体となった独特の世界は、「観る人の心に限りないイメージを広げ、温かい空間を創り出す究極の舞台芸術」と高い評価を得て、平成13年度文化庁芸術祭大賞を受賞しました。ジャンルを超えた様々な音楽家、俳優からの脚本依頼は後を絶たず、一度観たら虜^{とら}になると言われる上演作品は50作を超えています。



山崎陽子

童話作家、ミュージカル脚本家。
立教女学院卒業後、宝塚音楽学校、宝塚歌劇団を経て結婚。童話や脚本の作・演出、作詞、エッセイ、講演など活躍は多彩。絵本は、平成11年から小学校・道徳の副読本に掲載されている『ぼくのはなさいたけど…』、各種問題集に使用されている『はりねずみのピククル』ほか多数。その多くが、中国、フランス、台湾、ドイツ、アメリカ、韓国、ベルギーなどで翻訳されている。
小説『あのう…ですから、タカラヅカ』、笑いの缶詰と言われるエッセイ『しあわせは いつも いま』。脚本集『水たまりの空』『人生は回転木馬』、それに新刊の『朗読ミュージカル「山崎陽子の世界」脚本集Ⅰ』がある。
故遠藤周作主宰の素人劇団「樹座」で20年間、座付作者として脚本を担当。遠藤氏と共訳したオランダの名作『ノーム』が、2013年、10年ぶりに復刊された。

第Ⅰ部 朗読ミュージカル

バルコニーにて

作：山崎陽子 作曲：塩入俊哉
日向 薫 ピアノ：清水玲子



日向 薫

第Ⅱ部 トーク

いつも“今”が幸せ 山崎陽子

第Ⅲ部 朗読ミュージカル

老婦人とうさぎ

作：山崎陽子 作曲：塩入俊哉
有馬稲子 (歌声)：姫由美子
ピアノ：清水玲子



有馬稲子

♪ 歌

すみれの花咲くころ

日向 薫 ピアノ：清水玲子

(上演時間 約2時間)

2014年

4月18日金

午後2時 / 午後6時
(開場1時) (開場5時)

全席自由 ¥3,500

会場 アトリオン音楽ホール (秋田市)

制作 — オフィス・ディーバ

作・演出 — 山崎陽子 司会 — 中條秀子

主催／書肆フローラ

共催／秋田魁新報社

後援／秋田県教育委員会・秋田市教育委員会

A B S 秋田放送・A K T 秋田テレビ・A A B 秋田朝日放送・エフエム秋田
秋田ゾンタクラブ・国際ソロプチミスト秋田・秋田パイロットクラブ